

事業名：外国にルーツを持つ子どもと保護者の笑顔のために ～外国にルーツを持つ子どもの初期適応支援体制の構築に向けて～



★自己紹介★

氏名：岸田尚子（きしだたかこ）
通称：とよまぐろ
所属：NPO法人にほんご豊岡あいうえお



サンテレビ放映「ひょうご発信！」今週の“輝きさん”
<https://www.youtube.com/watch?v=ZUfAzNu7TAM>

豊岡市

豊岡市の基本構想の目的地

小さな世界都市 -Local & Global City-

- 1.自然との共生が徹底されていること。
- 2.地域の歴史、伝統、文化が守られ、新しい工夫が加わり、引き継がれていること。
- 3.優れた文化芸術が創造され、人々が楽しんでいること。
- 4.多様性を受け入れ、支え合うリベラルな気風がまちに満ちていること。
- 5.内発型の地域産業がすくすくと育っていること
- 6.子どもたちが地域への愛着を育み、豊岡で世界と出会っていること。



★特徴的な施策★

コウノトリも住めるまちを目指す！



私たちは
外国人市民も住めるまちを目指す！



外国籍市民の状況（2024年6月末時点）

外国人市民：1,175人
豊岡市の人口75,718人の1.55%（約65人に1人）

②問題の「これまで」

豊岡市は「多様性を受け入れ支え合うまちづくり」を進めている。人口減少が著しい中で、年々増加する外国人住民の現状と課題を明らかにし、今後の取組みを検討するため、2019年4月から、神戸大学との共同研究を行った。

【結果】

外国人住民は、2009年末の653人から、2019年末の845人へと、10年間で約1.3倍に増加し、人口の1%を占める（全国では総人口の2.2%）。韓国・朝鮮や中国など東北アジア出身者が減少するが、一方でベトナム、フィリピン、インドネシアなど、東南アジア出身者が増加している。

2020年～2021年度は「外国にルーツのある子ども」（国籍に関係なく、親の一人あるいは両方が外国出身である子ども・多文化のバックグラウンドをもつ子ども）と外国人市民の出産・育児・教育について調査を行った。

【結果】

- 外国人妊婦、外国にルーツのある子どもは増加傾向にあり、妊産婦や子どもと保護者支援にかかわる文化的情報の共有や当事者と支援者をつなぐ人や仕組みづくり
- 小学校では、外国ルーツであることと児童の発達上の課題の切り分けの難しさ、中学校では、思春期ならではの問題や進学をみすえた学習上の問題が顕在化するとともに、学校の「外」とのゆるやかな連携の必要性
- 教育現場での「同質性」による包摂の問題、教員へのサポート体制構築
- 日本語学習への支援とともに母語・継承語支援の重要性、育児文化・学校文化についての相互理解

豊岡市は2021年度多文化共生プランを策定した。

それに伴い、外国人生活相談窓口が設置されたり、母語・継承語の教室が開催されたりするなど、外国人市民に寄り添った支援体制が整いつつある。

転入手続きの際に市民課から地域づくり課（外国人担当）に連絡が入り、その場で生活に関する説明をするようになった。子どもがいる家庭については、その場で教育委員会につながる体制が整ってきた。

また、地域には外国人を支援する団体の日本語教室の紹介があるが、紹介だけではきちんとした支援には結びつかない。

子どもが楽しく学校に通うことができるように、また、保護者は日本語だけではなく、生活になじみ、日本の教育などを理解することが必要であり、地域住民も理解する必要がある。

このような状況を改善にするためにも外国にルーツを持つ子どもと保護者を支援する体制が整うことが望まれる。

外国人転入者



市民課 転入手続き

地域づくり課 生活ルール説明



教育委員会 子どものいる家庭
就学手続きの説明
日本語教室の紹介

紹介だけではダメ！

豊岡市で
外国人支援をするNPOはあいうえおだけ！



外国にルーツを持つ子どもの現状

【出典：豊岡市】

2021年度外国人市民調査研究

豊岡市における外国にルーツのある子どもの概要

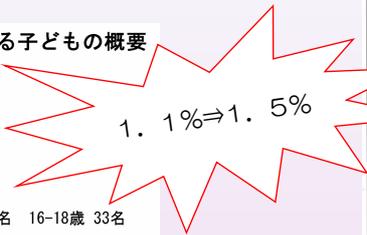
総数 **163名**

→2021年6月末・前年度同月より5名増加。

→同世代人口のおよそ1.1%

就学前 55名 (+10) 小学生 50名 中学生 25名 16-18歳 33名

20小学校区に居住（特に豊岡小・五荘小・日高小学校区）



豊岡市における外国にルーツのある子どもの概要

日本国籍 137名

- ・就学前 46名 小学生 46名 中学生 21名 16-18歳 24名
- ・親の国籍：フィリピン61名 中国28名 韓国19名
ベトナム13名 など
- ・親の在留資格：永住者・日本人の配偶者がほとんど

外国籍 26名

- ・就学前 9名 小学生 4名 中学生 4名 16-18歳 9名
- ・本人の国籍：フィリピン 9名 中国 8名 など
- ・本人の在留資格：家族滞在、定住者、永住者がほとんど

外国にルーツを持つ子どもの状況（2023年6月末時点）

外国にルーツを持つ子どもは、同世代人口の約1.5%

●外国にルーツを持つ子どもの数（0～18歳）

	就学前	小学生	中学生	16-18歳	合計
日本国籍	38人	51人	20人	25人	134人
外国籍	11人	7人	10人	10人	38人
計	49人	58人	30人	35人	172人

172人

＜日本国籍の子ども＞
・親の国籍：フィリピン52人、中国27人、韓国20人、ベトナム14人など
・親の在留資格：永住者96人、日本人の配偶者等21人など
＜外国籍の子ども＞
・本人の国籍：フィリピン17人、中国8人、ベトナム・ネパール4人など
・本人の在留資格：定住者17人、家族滞在13人、永住者6人など

外国にルーツを持つ子どもの状況（各年6月末時点）

外国籍の子どもが増えている

●外国にルーツを持つ子どもの推移



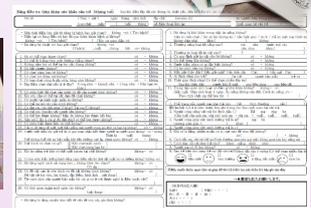
②問題の「これまで」



翻訳資料の作成

【豊岡市と連携】

- ・入院・出産に関する資料（協力：公立豊岡病院）
- ・乳幼児健診アンケート
- ・乳幼児健診お知らせ
- ・すこやか市民健診の案内、申込書
- ・学校の手紙を読もう
- ・子育て就学・進学チャート
- ・豊岡市の学校に関する資料
- ・災害から身を守る（やさしい日本語）
- ・ごみの分別
- ・自転車のルール
- ・豊岡市リビングガイド他



▲乳幼児健診の通訳



▲母親の日本語教室



▲就学前説明会



▲居場所づくり

③調査（&試行）の結果、要因と構造

【子育て中の母親のインタビュー】

★言葉や文化の違いがあるのでオープンでは子育ての話はできない。でも最近、こども園での親子遊びなどで集まる場合はなるべく頑張って子育ての話をしています。自分の子どもが自分の国の言葉や文化がわからないというのが残念な感じがします。自分から頑張っていくしかないかと思っていますが、**日本人のママ達と会う/話す機会が多くなると良い**のかなぁと思います。（Mさん）

ママ友と話した！

★ほぼ子育ては終わりましたが、**子育て中は母語を自由に話したくなった**。（Sさん）

★主人の**両親から日本語で育てるように**と言われた。主人の両親がいるところでは日本語で話した。寝るときなどは母語で話したが、子どもが成長するにつれ、ほぼ日本語になっていった。（Hさん）

★**母語で子育てについて話せたら良い。ママ友もほしい**。（Dさん）

母語が話したい！

★**子どもの態度が悪いと学校の先生から言われた**。子どもは何も悪くない。何もしていない。自分の子どもだけを頭ごなしに注意しないでほしい。（Eさん）

文化がわからない！

【外国にルーツのある子どものインタビュー】

★**帰る場所があってよかった**。学校でのことや友だちとのことを聞いてくれたのでうれしかった。（Sさん）

★**地域の行事に参加することが大切だ**と思う。（Jさん）

安心できる居場所が必要！

★**寄り添ってくれる人**がいるので安心した（Sさん）

寄り添い！

④「これから」の見通し

（豊岡市外国人市民に関する調査研究事業）

豊岡市の支援する側が困っていること

- ・外国人妊産婦の**転出入の把握が難しい**。転入してきた妊婦や未就学児のいる母親には、健診でないと会うタイミングがないため、転入してきた人への支援が抜け落ちやすい。
- ・外国人妊産婦は、**身内の支援者が少なく、孤立しやすい**。故国を離れているため、近くに支援してくれる家族・親族が少ない場合が多い。
- ・外国人妊産婦の**支援ニーズの把握が難しい**。まず、そもそも、外国人妊産婦自身が、自身が置かれている状況に問題を感じているのか、支援ニーズ自体があるのかわからないのかかわからない。
- ・外国人妊産婦との**意思疎通が難しい**。聞き取りのスキル、言葉の問題や文化の違いもあり、うまく聞き取ることができない。
- ・支援者である**保健師の側からの介入が難しい**。
- ・外国人妊産婦の出身地の**文化について知らない**ため、彼女たちの行動や考え方について、どこまでが文化的なもので、どこまでが個人的なものなのかわからない。
- ・子どもの言葉がなかなか出ないとき、**発達の問題**（自閉スペクトラム症）のためか、**環境の問題**（日本語を聞く機会が少なかったり、多言語環境にあるためなの）かの見定めが難しい。
- ・外国人の母親たちに、**必要な情報が届いているかどうか**心配である。

④「これから」の見通し

(豊岡市外国人市民に関する調査研究事業)

外国人の母親たちの中での豊岡での妊娠・出産・子育て経験の蓄積や共有、支援者の中での支援の経験の蓄積や共有に課題がある。母親たちの中で経験の蓄積や共有を進めるためには、子どもの年齢が5つ6つ上の母親が先輩としてつながれば、うまくいく可能性があるように思うとの意見があった。

子どもたちの居場所

先輩ママや同世代ママがつながれば…

ママ友!



国籍や言語に関係なく
交流できる!



⑤実施計画

誰が：運営委員会

NPO法人にほんご豊岡あいうえおが主体となり、**これまでに築いてきた関係をベースに**豊岡市地域づくり課、豊岡市健康増進課、豊岡市こども未来課、豊岡市教育委員会、民生委員、こども多文化共生サポーター、兵庫県国際交流協会、神戸大学、たじま多文化共生ネットワークが外国にルーツを持つ子どもやその家族の支援について連携する。

何を：外国にルーツを持つ子どもや保護者が笑顔で集える居場所づくり

取組1：世界の子育てを学ぼう！（4時間）

取組2：あいうえおカフェ（3時間）

共有しよう！

- ①地域で生活する外国人について
- ②やさしい日本語について
- ③ベトナムの子育てについて
- ④中国の子育てについて
- ⑤中国の子育てについて
- ⑥ネパールの子育てについて

理解しよう！

寄り添おう！

安心して子育てができるよう、今後は**ラインオープンチャット**を開設したり、**ママ友パートナーシップ体制**を構築したり、「**外国人ママあるある**」(多言語版)を作成したりする！

- ①なかもづくり（6月）
- ②ベトナムについて知ろう！（7月）
- ③ベトナムの料理を作ろう！（8月）
- ④フィリピンについて知ろう！（9月）
- ⑤フィリピンの料理を作ろう！（10月）
- ⑥中国について知ろう！（11月）
- ⑦中国の料理を作ろう！（12月）
- ⑧ネパールについて知ろう！（1月）
- ⑨ネパールの料理を作ろう！（2月）
- ⑩なかもづくり（3月）

安心できる居場所
を作ろう！

母語・継承語に
触れよう！

いろいろな国の
ことを知ろう！

いろいろな国の料
理を食べよう！

③得られた成果、残された課題とその原因

【運営委員会】

たじま多文化共生ネットワーク（但馬地域3市2町の日本語教室）
 NPO法人にほんご豊岡あいうえお@豊岡市
 とよおか日本語教室@豊岡市
 あさご日本語教室@朝来市
 やぶ日本語教室@養父市
 香美町にほんご広場マルカル@香美町
 にほんご広場ハピタン@新温泉町
 ダンス団体心舞（芸術文化専門職大学）
 神戸大学
 但馬地域3市2町の外国人担当課
 多文化共生サポーター他



▲勉強会（子どもの支援）



▲勉強会（子どもの支援）



▲ダンス団体心舞打合せ



▲たじま多文化共生ネットワークミーティング



▲神戸大学他ミーティング

③得られた成果、残された課題とその原因

取組1：世界の子育てを学ぼう！

セミナー①

クラスに外国人ママがいるけど、どんな対応したらいいの？



と き：2024年11/11（月）
 午後2時～午後4時
 ところ：豊岡市民プラザ
 講師：安田乙世氏

セミナー②

絵本で多文化に出会うとは…

と き：2025年2/3（木）
 午後2時～午後4時
 ところ：豊岡市民プラザ
 講師：梨木亜紀氏



取組2：あいうえおカフェ

あいうえおカフェ①

ピースアクセサリーワークショップ



と き：2024年11/9（土）
 午後1時～午後3時
 ところ：ぼっぼや（コノトリの郷駅舎内）
 講師：水田亜美氏

あいうえおカフェ②

世界の制服紹介

と き：2024年12/22（日）
 午後6時～午後8時
 ところ：西花園会館
 写真提供：日本語教室学習者



あいうえおカフェ③

と き：2025年1/18（土）
 午前11時～午後1時
 ところ：豊岡隣保館美庄館

あいうえおカフェ④
 外国人ママババあるある

随時インタビュー





進路のことも
考えない!

子育ての課題共有!
何ができるか
じっくり考えよう!

取組の発表会を
しよう!

まずは自分が
勉強しよう!

映画・フォーラムの開催

但馬地域に住んでいる外国にルーツを持つ子どもたちの現状を知り、但馬地域の未来を考える。



但馬地域の外国人生徒にかかわる特別枠選抜の設置に向けて

たじま多文化共生ネットワーク 合宿の開催

但馬地域で子育てをしている外国人ママをゲストに迎え、子育てをするうえで困ったことなどを共有してもらい、私たちに何ができるかを考える。

と き：2025年3/1(土)～3/2(日)
と ころ：新温泉町



ダンスワークショップ 共催：ダンス団体心舞

成果発表会 (かめのり助成事業)

2025年2/16(日)
@豊岡稽古堂

◎ダンス発表会
キッズ&ジュニア
芸術文化観光専門職大学
ダンス団体心舞
フィリピン民族舞踊
◎外国人あるある

子育て中のママ&パパ支援者
養成講座受講
9/9(月)～9/1(火) (計5回)

外国人ママ&パパ 日本語教室



2025年度(予定)
社会参加のための日本語教室養成講座

と き：5月～(要調整)
講師：NPO法人つどう場こうべ

◎期待される効果



地域で支え、助け合い、ともに暮らす



おわり

ご清聴、ありがとうございました！